

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42361
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日 令和3年2月8日

リコール届出番号	外-3166	リコール開始日	準備出来次第
届出者の氏名又は名称	McLaren Automotive Asia Pte Ltd. Managing Director Asia Pacific & China George Biggs	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 製作国:イギリス 製作者名:McLaren Automotive </div> 問合せ先: 日本支店 TEL 03-6675-4313	
不具合の部位	車体(防音振用フォームパッド)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料タンク下側に配設された防音振用フォームパッドにおいて、吸湿検証が不十分なため、水が浸入すると長期間湿気を帯びたままになることがある。そのため、湿気が腐食性を帯びている場合、燃料タンクに腐食が発生し燃料が漏れて、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、防音振用フォームパッドを取り外す。なお、燃料タンクを点検し腐食や燃料漏れ等が確認された場合は、燃料タンクを新品に交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	なし
発見の動機	本国メーカーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車特定整備事業者:日整連発行の機関紙に掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に、外-3166のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
マクラーレン	ABA-P13GT	「マクラーレン 570GT」	SBM13GAF0HW001351～SBM13GAF1KW006629 平成28年7月6日～平成30年10月31日	35台	
マクラーレン	ABA-P14S	「マクラーレン 720S クーペ」 「マクラーレン 720S スパイダー」	SBM14DCE6JW000016～SBM14FCE8LW005362 平成29年5月25日～令和元年12月18日	124台	
マクラーレン	ABA-P15S	「マクラーレン セナ」 「マクラーレン Senna」	SBM15ACE1KW800073～SBM15ACE8KW800491 平成30年8月25日～令和元年6月18日	16台	
			SBM15ACE6KW100825 令和元年11月30日	1台	

マクラーレン	7BA-P22GT	「マクラーレンGT」	SBM22GCF8LW000123～SBM22GCE5LW000748 令和元年9月25日～令和2年2月20日	20台	
	(4型式)	(4車種)	(輸入期間全体の範囲) 平成28年7月6日～令和2年2月20日	(計196台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。